

# 第23回 大分県チャレンジ・ザ・バンク

〈テクニカルガイド〉



*OITA CYCLING  
FEDERATION*

## 1 会場

### (1)トラック競技会場

別府競輪場

〒874-0021 大分県別府市亀川東町 1-36 TEL : 0977-66-0796



## 2 日程

令和8年8月9日（日） 8:00 ~ 16:00

## 3 受付

(1) 選手

(2) 配布物

・大会プログラム

## 4 開会式・閉会式

開会式:9:00 表彰式・閉会式 : 15:30

## 5 表彰式

(1) 表彰を受ける選手は 5 分前には集合・待機し、係の誘導を聞くこと。

1~3 位まで表彰とする。

欠席した場合、その着位は「空位」として取り扱い、セレモニーを行う。

## 1 会場

### (1)トラック競技会場

別府競輪場

〒874-0021 大分県別府市亀川東町 1-36 TEL : 0977-66-0796



## 2 日程

令和8年8月9日（日） 8:00 ～ 16:00

## 3 受付

(1) 選手

(2) 配布物

・大会プログラム

## 4 開会式・閉会式

開会式:9:00 表彰式・閉会式 : 15:30

## 5 表彰式

(1) 表彰を受ける選手は 5 分前には集合・待機し、係の誘導を聞くこと。

1～3 位まで表彰とする。

欠席した場合、その着位は「空位」として取り扱い、セレモニーを行う。

## 6 大会参加案内

### (1) 駐車場について

第5駐車場及び第10駐車場を利用すること。

選手管理（検車場）側への駐車は、予め指定を受けた役員車両以外は厳禁とする。

別府競輪場第10駐車場 経路 →



### (2) 別府競輪場の施設・敷地内利用について

・大会期間中は、場外発売が行われているため、立入禁止区域には、絶対に入らないこと。

※ホームストレッチ側の特別観覧席の利用は出来ません

（競輪の場外発売専用）ので関係者へ案内のこと。

・競輪場内のコンセントの使用は厳禁とする。

・場内に設置されているゴミ箱は使用しないこと。ゴミ等は各自各校にて持ち帰ること。

・屋外ローラー場の使用は認めるが管理棟 1F にあるローラー場の利用は厳禁とする。

・フィールド内でのローラーの使用は競技運営の支障をきたすおそれがあるため不可とする。

・喫煙は管理棟前・敢闘門付近(灰皿設置)のみとする。

・ビデオ及び写真については、観客席からのみ撮影可とする。

### (3) 待機場所・自転車の保管について

待機場所・自転車の保管については、敢闘門～屋外ローラー場廻りを皆で共有すること。

尚 紛失、破損、事故等の責任は負わない。

また、備え付けの備品等には一切手を触れないこと。

ごみ等も必ず持ち帰ること。

### (4) 指定練習について

9:10～9:30 トラックレーサー

9:40～10:00 (ロードレーサー、中学生、初心者)

①チーム関係者・引率責任者が選手の安全管理に責任をもって行うこと。

②入退場については、バック側に限定する。役員の指示に従って移動し、

走路に入る際はアップシューズとする。

**\* 尚 当日は試走時間まで走路の使用は禁止とする。**

### (5) 接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、

主催者は賠償等の責任は負わない。

## 7 大会特別規則 <共通事項>

### 1. 大会名 第23回 大分県チャレンジ・ザ・バンク

JCF競技規則2026年版、実施要項、および本大会特別規則により実施する。  
本大会の特別規則は「大分県チャレンジ・ザ・バンク」  
のための特別規則であり、他の競技大会に適用されたり、先例となるものではない。

### 2. 競技日程

令和8年8月9日（日） 8:00 ～ 16:00

### 3. 大会本部

別府競輪場メインスタンド1F下審判室

### 4. コミッセル・パネル

競技運営委員長	高橋 文仁	大分県自転車競技連盟 理事
審判長	向井 蓮	大分県自転車競技連盟 理事

### 5. 使用機材

#### ①ヘルメット

JCF公認ヘルメット、もしくは JKA認定品（競輪用）とする。  
エアロヘルメットは T T 系種目のみ使用可能（競走系種目、練習では使用不可）  
破損、ひび割れ、公認シールのないものは使用できない。  
の競走系種目で使用するヘルメットはNOキャップが装着できるヘルメットとする。

#### ②自転車

検車は実施しないが各自で安全に整備すること。  
明らかに違反あるもの、整備不良と判断した場合は審判の指示に従い是正すること。

### 6. 救急措置（医療救護体制）

競技中の負傷疾病について、現場における応急措置を用意するが、  
以後の措置については参加者自身の責任によって行うこと。  
大会本部に医務・救護所を設置する。参加者は健康保険証を必ず持参すること。  
参加者は各自でスポーツ安全協会等の保険に加入すること。

#### 【近隣医療機関】

別府医療センター 〒874-0011  
大分県別府市内竈1473番地  
TEL：0977-67-1111(代表)

### 7. 招集

敢闘門付近に設ける。各競技者の出走予定時刻15分前までとする。

## 8. 大会アナウンス（コミュニケの配布・配信）

大会進行は、アナウンスにより行う。

また、コミュニケ等の配信については、紙媒体での配布は行わず、連盟「X」にておこなう。

敢闘門付近へ速報のリザルト貼り出しを実施する。



## 9. 個人情報の取り扱い

選手、応援者及び競技役員等の大会参加者の個人情報（画像、映像、音声データ等）

については、本大会に帰属するとともに、大会の普及活動に利用する以外の目的に

利用することはない。

# 8 大会特別規則

## 1. 全般

競技規則 第3部-1（14章）第90条～第101条を熟読し遵守すること。

## 2. 400mタイムトライアル

400mのトラック1周で行う。

タイムは手動計時とする。

スタートはホーム側中央線から単独でスタートする。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。（ロードバイク除く）

スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後20秒カウントダウンにてスタートする。

チームスタッフ・引率者は、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い

、速やかなスタートに協力すること。

フライングがあった選手のみ次の組で再スタートする。

2回目は失格とする。

※詳細は、競技規則 第96条タイムトライアルに準じた特別規則による。

## 3. スプリント

予選200mフライング・タイムトライアルは手動計時とする。

予選200mフライング・タイムトライアルは2周800mを走行するうちの最後の200mを計測する。

スタートはブルーバンドより、前競技者が1周回通過後に次走選手がスタートする。

予選上位4名による3・4位決定戦/決勝戦とする。

各対戦は1回戦のみにて勝者を決める。

※詳細は、競技規則 第92条、第93条による。

## 6 大会参加案内

### (1) 駐車場について

第5駐車場及び第10駐車場を利用すること。

選手管理（検車場）側への駐車は、予め指定を受けた役員車両以外は厳禁とする。

別府競輪場第10駐車場 経路 ➡



### (2) 別府競輪場の施設・敷地内利用について

・大会期間中は、場外発売が行われているため、立入禁止区域には、絶対に入らないこと。

※ホームストレッチ側の特別観覧席の利用は出来ません

（競輪の場外発売専用）ので関係者へ案内のこと。

・競輪場内のコンセントの使用は厳禁とする。

・場内に設置されているゴミ箱は使用しないこと。ゴミ等は各自各校にて持ち帰ること。

・屋外ローラー場の使用は認めるが管理棟 1F にあるローラー場の利用は厳禁とする。

・フィールド内でのローラーの使用は競技運営の支障をきたすおそれがあるため不可とする。

・喫煙は管理棟前・敢闘門付近(灰皿設置)のみとする。

・ビデオ及び写真については、観客席からのみ撮影可とする。

### (3) 待機場所・自転車の保管について

待機場所・自転車の保管については、敢闘門～屋外ローラー場廻りを皆で共有すること。

尚 紛失、破損、事故等の責任は負わない。

また、備え付けの備品等には一切手を触れないこと。

ごみ等も必ず持ち帰ること。

### (4) 指定練習について

9:10～9:30 トラックレーサー

9:40～10:00 （ロードレーサー、中学生、初心者）

①チーム関係者・引率責任者が選手の安全管理に責任をもって行うこと。

②入退場については、バック側に限定する。役員の指示に従って移動し、

走路に入る際はアップシューズとする。

**\* 尚 当日は試走時間まで走路の使用は禁止とする。**

### (5) 接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、

主催者は賠償等の責任を負わない。

## 7 大会特別規則 <共通事項>

### 1. 大会名 第23回 大分県チャレンジ・ザ・バンク

JCF競技規則2026年版、実施要項、および本大会特別規則により実施する。  
本大会の特別規則は「大分県チャレンジ・ザ・バンク」  
のための特別規則であり、他の競技大会に適用されたり、先例となるものではない。

### 2. 競技日程

令和8年8月9日（日） 8:00 ～ 16:00

### 3. 大会本部

別府競輪場メインスタンド1F下審判室

### 4. コミッセル・パネル

競技運営委員長	高橋 文仁	大分県自転車競技連盟 理事
審判長	向井 蓮	大分県自転車競技連盟 理事

### 5. 使用機材

#### ①ヘルメット

JCF公認ヘルメット、もしくは JKA認定品（競輪用）とする。  
エアロヘルメットは T T 系種目のみ使用可能（競走系種目、練習では使用不可）  
破損、ひび割れ、公認シールのないものは使用できない。  
の競走系種目で使用するヘルメットはNOキャップが装着できるヘルメットとする。

#### ②自転車

検車は実施しないが各自で安全に整備すること。  
明らかに違反あるもの、整備不良と判断した場合は審判の指示に従い是正すること。

### 6. 救急措置（医療救護体制）

競技中の負傷疾病について、現場における応急措置を用意するが、  
以後の措置については参加者自身の責任によって行うこと。  
大会本部に医務・救護所を設置する。参加者は健康保険証を必ず持参すること。  
参加者は各自でスポーツ安全協会等の保険に加入すること。

#### 【近隣医療機関】

別府医療センター 〒874-0011  
大分県別府市内竈1473番地  
TEL：0977-67-1111(代表)

### 7. 招集

敢闘門付近に設ける。各競技者の出走予定時刻15分前までとする。

## 8. 大会アナウンス（コミュニケの配布・配信）

大会進行は、アナウンスにより行う。

また、コミュニケ等の配信については、紙媒体での配布は行わず、連盟「X」にておこなう。  
敢闘門付近へ速報のリザルト貼り出しを実施する。



## 9. 個人情報の取り扱い

選手、応援者及び競技役員等の大会参加者の個人情報（画像、映像、音声データ等）については、本大会に帰属するとともに、大会の普及活動に利用する以外の目的に利用することはない。

# 8 大会特別規則

## 1. 全般

競技規則 第3部-1（14章）第90条～第101条を熟読し遵守すること。

## 2. 400mタイムトライアル

400mのトラック1周で行う。

タイムは手動計時とする。

スタートはホーム側中央線から単独でスタートする。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。（ロードバイク除く）

スターティング・マシンに自転車をセット、準備完了後20秒カウントダウンにてスタートする。

チームスタッフ・引率者は、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

フライングがあった選手のみ次の組で再スタートする。

2回目は失格とする。

※詳細は、競技規則 第96条タイムトライアルに準じた特別規則による。

## 3. スプリント

予選200mフライング・タイムトライアルは手動計時とする。

予選200mフライング・タイムトライアルは2周800mを走行するうちの最後の200mを計測する。

スタートはブルーバンドより、前競技者が1周回通過後に次走選手がスタートする。

予選上位4名による3・4位決定戦/決勝戦とする。

各対戦は1回戦のみにて勝者を定める。

※詳細は、競技規則 第92条、第93条による。

#### 4. ケイリン

予選→決勝戦

400mのトラック4周回で実施する。

スタートにおいて競技者はペーサーの直後で抽選によって決定された位置を取り、スタート後少なくとも最初の周はペーサーの後ろにつかなければならない。

競技者たちはペーサーがトラックを離れる時まで、ペーサーの直後についていなければならない。

ペーサーはスプリンター・ラインの内側を走り、スタート時は 30 km/h、

フィニッシュ2.0周前のバック側中央線を過ぎてトラックを離れるまでに、

徐々に50 km/h まで加速する。ペーサーは残り600m付近で離脱する。

一人または、複数の競技者が、ペーサーが中央線においてトラックを離れる前にペーサーの前輪前端を追い抜いた場合、競技を停止し失格とされる違反競技者を除外して再スタートとする。

競走中に全競技者が落車等事故の際は救済措置により再スタートとする。

スタート後半周以内の事故が発生したとき、再スタートとするが、

半周以降の事故は再レースとはならない。事故の内容により制裁の対象となる。

競技はスプリント規則に準じて行う。これについては厳しい態度と裁定で対応する。

ホルダーについては、同チームの監督・チームスタッフにて（不足する際は競技役員）行う。

※詳細は、競技規則 第98条による。

#### 5. スクラッチ

決勝：6km(15周回) トラック・ロード各実施

周回遅れでメイン集団に追付かれた競技者は除外とする。

先頭の競技者を基準とし、周回数が同一のとき最後のスプリント着順で順位を決定する。

ニュートラリゼーションは3周回（1,300m近い距離）、最後の1kmは競技に戻ることは出来ない。

最後の1kmで競技に戻れないときは、所属していた集団の最後尾にフィニッシュたと認定する。

スタート位置は、スプリンタレーンにヘルメットキャップ奇数番号、

走路外側にヘルメットキャップ偶数番号とする。

1番キャップ以外は先着順とし、ホルダーはチームにて（不足する際は競技役員）行う。

番号付きヘルメット・カバーを使用する。

※詳細は、競技規則 第101条による。

#### 6. ポイントレース

決勝：10km(25周回)

周回遅れでメイン集団に追付かれた競技者は除外とする。

ニュートラリゼーションは3周回（1,300m近い距離）、最後の1kmは競技に戻ることは出来ない。

最後の1kmで競技に戻れないときは、所属していた集団の最後尾にフィニッシュたと認定する。

スタート位置は、スプリンタレーンにヘルメットキャップ奇数番号、

走路外側にヘルメットキャップ偶数番号とする。

1番キャップ以外は先着順とし、ホルダーはチームにて（不足する際は競技役員）行う。

番号付きヘルメット・カバーを使用する。

※詳細は、競技規則 第97条による。

## 7. 2 kmタイムトライアル

400mのトラック5周で行う。

スタートはホーム側の中央線から単独発送とする。

スタートにはスターティング・マシンを使用する。(ロードバイク除く)

チームスタッフ・引率者は、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

フライングがあった選手は次の組で再発送とする。

2回目は失格とする。

※詳細は、競技規則 第94条による。

## 8. チームスプリント

スタートはホームストレッチの中央線から単独発送とする。

スタートにはイン側の選手はスターティング・マシンを使用する。(ロードバイク除く)

チームスタッフ・引率者は、自転車のセット等、スタート準備のサポートを行い、速やかなスタートに協力すること。

※詳細は、競技規則 第99条による。

## 9 スケジュール

AM	8:00	受付
AM	9:00	開会式
AM	9:10	トラックレーサー 練習走行
AM	9:40	ロード・ジュニア・初心者 練習走行
AM	10:00	スプリント予選
AM	10:30	ケイリン予選
AM	10:50	400mタイムトライアル 決勝
AM	11:20	スクラッチ 6 km 決勝
		休憩 昼休み
PM	12:20	ポイントレース 10 km 決勝
PM	12:50	スプリント 3・4位決定戦/決勝戦
PM	13:10	2 kmタイムトライアル 決勝
PM	13:40	ケイリン 決勝
PM	14:00	チームスプリント 決勝
PM	14:30	表彰式